西条昌良

県政報告会特集号

●事務所
神栖市土合北2-11-13

●TEL
0479(48)0073

●H　P
https://www.saijomasayoshi.com/

●発　行
令和4年11月

討議資料

茨城県議

『西条昌良県政報告会』

驕(おご)らず・恐れず・迷わず

8期32年間 県民・神栖市民の幸せ実現！

額賀福志郎代議士らも来賓多数 激励に

神栖を中心とする 鹿島南部地域の更なる発展へ

茨城県議会議長、自民党茨城県幹事長を歴任した西條昌良県議は報告会で、農工両全を掲げ〝鹿島開発の父〟と讃えられる岩上二郎・元茨城県知事の薫陶を受けた思い出を語り、現在の大井川和彦知事との緊密な連携で、

▼鹿島南部20万都市構想
▼鹿島臨海工業地帯のカーボンニュートラル
▼医療・高齢者福祉の充実
▼大学進学を目的とした高校の創設
▼地震による津波防ぐ松の植樹「白砂青松」
▼鹿島港周辺道路の渋滞対策

などについて熱く語り、支持者から「西條県議頑張って！」と心温まるエールをもらった。

西條昌良後援会を代表してあいさつする泉純一郎会長

「茨城県そして神栖市が未来永劫栄えるように働かせてください」と西條昌良県議

声がデカく国に行っても覚えてもらい要望できた

長谷川隆・神栖市議の開会の辞、泉純一郎・西條昌良後援会長のあいさつで幕を開けた『県政報告会』で西條県議は、「私は声がデカく、それが幸いして国に茨城県の陳情や要望に伺った時に『声のバカデカイ西條昌良君か』とすぐに覚えていただき、茨城県選出の額賀福志郎先生や千葉県選出の林幹雄先生、そして元自民党幹事長の二階俊博先生に可愛がっていただき、私の考えをよ～く聞いていただくことができました。声がデカいだけでなく、私の茨城県への思いは深く広くどこまでも続く大海原の如し。茨城県そして神栖市が未来永劫栄えるために、今後も粉骨砕身働かせていただきたい！」と市立銚子高校応援団で培った大声で述べ次のように県政報告した。

私の師・岩上二郎先生が掲げる「農工両全」で発展し続けてきた神栖市の次の一手

▼西條昌良県議

日本の国・茨城県・神栖市の問題はそれぞれあります。我が郷土茨城県は農業県ですが、これだけ豊かになったのは企業を誘致して企業と農業が共存共栄できたからです。その発展の転機となったのは岩上二郎先生が昭和34年に45歳で知事となり、歴史に残る鹿島開発を行なったからです。

開会の辞を長谷川隆・神栖市議

岩上先生は就任以来、鹿島南部地域を視察して「茨城県にこんなに貧しい地域があったのか。生活水準を何とか上げなければならない」と63年前に始まったのが鹿島開発です。「農業と工業が共存共栄できて素晴らしい理想的な茨城県・鹿島南部地域を作るんだ！」というのが鹿島開発の原点です。岩上先生は〝筑波研究学園都市〟の誘致、常陸那珂港の開発の基である水戸射爆撃場の日本返還（1973年）にも尽力されました。

私は岩上二郎先生の志を受け継ぎ、未来永劫郷土を発展させるため第二・第三の鹿島開発・神栖開発にこれからも取り組んでいきたい！

大井川知事と手を携えて

▼西條昌良県議

その後、竹内藤男知事から橋本昌知事へ、そして現在は私が最も親しい大井川和彦知事です。大井川知事は、「閉塞感のある茨城県をもう一度仕切り直して、更なる発展を目指す」ために「新しい茨城づくり」を公約にして当選しました。大井川知事が目指すのは「日本一幸せな茨城県」で、私は大井川さんをしっかりと支え、それが神栖市の発展につながると信じています。

神栖市は鹿島開発によって本当に豊かになりました。茨城県44の市町村の中で、国からの交付金不交付団体はこの神栖市とつくば市・東海村だけです。しかしまだ本当に豊かになったという実感が市民にない。それは生活に身近な問題が解決できていないからです。

医療問題の解決

▼西條昌良県議

まず医療問題。10月に労災病院と済生会病院が350床の中核病院になるために工事着工の予定でしたが、ロシアのウクライナ侵攻・円安により見直す方向になってしまった。これを一日も早く解決して神栖市の医療体制整備を行ない、市民の健康と命を守らなければなりません。これが喫緊の課題です。

神栖に一流大学に進学できる高校を！

▼西條昌良県議

今、年間300人ほどの優秀な子どもたちが大学進学のために銚子や佐原、清真学園あるいは千葉市や東京都に高校進学してしまっています。神栖市の高校に通って、将来夢を実現できる大学に進学できるような神栖市立高校を作るべきであると思っています。

城之内英子さん（90歳）が今日車椅子で来てくださいました。城之内さん必ず病院問題解決するからね、待っててください。

東関道の乗り入れは、国会議員である額賀先生の責任でありますが、なんとか地の利が悪い神栖市のアクセスをしっかりしなければならない。潮来から神栖に東関道が乗り入れるよう、我々も額賀先生の手足となって頑張ります。

防災のため松植樹

▼西條昌良県議

私がライフワークとしているのは昔の美しい海岸の再生、白砂青松を取り戻すこと。3・11東日本大震災で神栖市は平坦地で津波が押し寄せ大変な心配をしました。砂防ができておらず、一日も早く完成しなければならない。松食虫によって松が枯れてしまい、塩害や砂害が発生しています。今25万本の松を植えましたが、それを整備して昔の美しい白砂青松の神栖の海岸にしようと取り組んでいます。

カーボンニュートラルに対応する鹿島臨海工業地帯

▼西條昌良県議

脱炭素・カーボンニュートラルに耐えられる鹿島臨海工業地帯の対応も重要です。将来は神栖市を県庁所在地・水戸市やつくば市やひたちなか市と対等の役割を果たす地域にしていきたい。それが神栖市を中心とした鹿島南部地域の更なる発展につながると確信しています。着実に進めるために私にあと少しお力添えをください。

障がい者に寄り添う

▼西條昌良県議

今日は聴覚障害者の鹿行地域の会長さんもお出でになっています。障がい者の皆さんがしっかりと幸せに生きられる環境を私は作らなければならない。特別支援学校の設置を求められている方もお出でです。障がい者の皆さんは鹿嶋市の特別支援学校に通っている約40％は神栖市から長時間掛けて通っています。障がい者の皆さんのために神栖市に光を…と切実に考えています。

どうぞ皆さん、来る12月の県議会議員選挙では私西條にお力添えを賜りますよう切にお願いしてあいさつを終わります。今日は県政報告会にご来場誠にありがとうございました。

西条昌良出陣式

▼日時　12月2日(金)午前10時
▼会場　西条昌良後援会事務所
（神栖市土合北2－11－13）
☎0479－48－0073

大井川知事がメッセージで激励！

「西條昌良先生ありきの茨城県政」

額賀福志郎・林幹雄代議士らも激励

西條昌良茨城県議の『県政報告会』には、地元選出の額賀福志郎衆議院議員をはじめ銚子市の林幹雄衆議院議員ら多くの来賓が激励に駆けつけた。西條県議の盟友・大井川和彦茨城県知事は公務でブラジル出張後、新型コロナに感染してしまい残念ながら出席叶わず次のようなビデオメッセージを贈った。

▼大井川和彦・茨城県知事からのメッセージ

本来であれば西條先生の応援を会場できせていただきたいのですが、コロナに感染してしまい自宅からの応援メッセージをお贈りします。

西條先生は自民党県連幹事長として県政運営の要です。茨城県の置かれている状況は気候変動に伴うカーボンニュートラルなど、鹿島臨海工業地帯の将来が大変危惧されています。解決のためには西條先生のお力が必要です。私は常に茨城県議会の重鎮である西條先生にご相談申し上げ、力になっていただいております。

西條先生は36歳で初当選され今8期目の67歳。一番脂が乗りきった時期で、西條先生は茨城県政には無くてはならない必要不可欠な存在です。お人柄は全く私心が無く茨城県の将来のことだけを考えておられる。どうぞ皆さんにおかれましては、私が信頼する西條先生を全身全霊で応援してくださいますよう、西條先生の圧勝での9期目当選を心からお願い申し上げます。

「障がい者の声に耳を傾けます」と西條昌良県議

西條昌良県議にエールをおくる地元の額賀福志郎衆議院議員

車椅子で西條昌良県議の応援に駆けつけた城之内英子さん（90歳）

自民党茨城県連の中心担う西條昌良県議

来賓を代表して地元の額賀福志郎衆議院議員は

「昨年10月に衆議院議員選挙があり、私は西條昌良県議に大変お世話になり当選させていただくことができました」と感謝を伝え、次のようにあいさつした。

▼額賀福志郎衆議院議員

今日本の国は百年の歴史の中で3回目の改革期を迎えています。明治維新・戦後の民主改革と非常に豊かな暮らしを建設してきました。これは父母・祖父母が敗戦してマイナスから朝から晩まで野良に出て豊かな日本を築いたんです。世界2位の経済大国から今日本は20位台にまで落ち込んでしまいました。反省して再び豊かな日本を築いていかなくてはなりません。

脱炭素・カーボンニュートラルを実現しなくてはならない鹿島臨海工業地帯の未来を担っているのは、自民党茨城県連の中心である西條昌良県議です。神栖が未来永劫栄えていくためには西條県議が絶対必要です。皆さん、茨城県と神栖の幸せ実現のために西條県議の力が必要です。私心がなく極めて純情、真面目に県政に取り組み市民・県民のためにひたすら汗を流す西條昌良県議を応援する上月良祐参議院議員

西條昌良後援会女性部の松村里子部長が西條昌良県議に激励の花束を贈呈！

新型コロナに感染し残念ながら出席叶わなかった大井川和彦・茨城県知事がビデオメッセージで西條昌良県議を激励

満員御礼の「西條昌良県政報告会」

「西條昌良県議の再選を心から願っています」と岡田広・自民党茨城県連最高顧問

「西條昌良先生に茨城県・神栖市のために頑張ってほしい」と加藤明良参議院議員

松村女性部長が花束贈呈、斎藤青年部長がガンバローコール！

この他、来賓激励として上月良祐参議院議員、加藤明良同参議院議員、自民党茨城県連最高顧問の岡田広さん、産業界を代表して安藤昌義さんなめがたしおさい農業協同組合長

西條昌良後援会青年部の斎藤貴幸部長の発声で「ガンバロー！」

西條昌良後援会青年部の斎藤貴幸部長の発声で「ガンバロー！」

若い青年も祖母やお母さんと共に参加した「西條昌良県政報告会」

「茨城県そして神栖市には西條昌良が無くてはならない」と銚子市の林幹雄衆議院議員

西條昌良県議は富士山のような人

銚子市から駆けつけた林幹雄衆議院議員は、「西條昌良さんとは40年以上のお付き合い。私は県議選、衆議院議員選でお世話になり続けております。西條さんは大きな人で、富士山は遠くから見ると大きく見えますが、近くから見るときほどではない。つまり東京の国政から見ると西條さんは大きな人ですが、地元ではざっくばらんで身近な人に見えているかと思います。選挙は〝まさか〟という坂があり『西條さんは大丈夫』と油断していますと、〝まさか〟という坂をころげ落ちてしまいます。どうぞ支援者の皆様方には、気を緩めず最後の最後まで緊張感をもって再び西條さんを茨城県流す西條県議をよろしくお願いいたします。

西條昌良県議の公式LINE